1.機械本体仕様

VP600

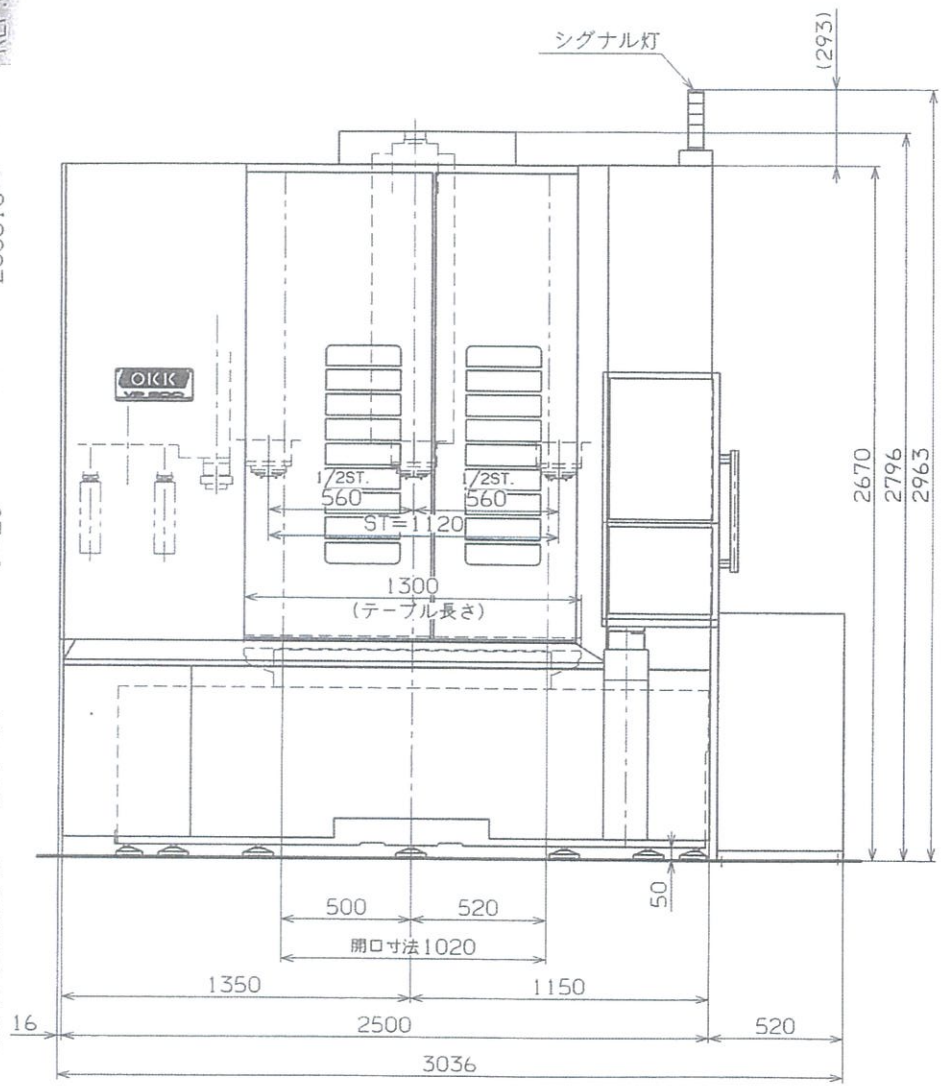
項　　目	単　位	仕　　様
機械型式		テーブル前後移動式
容量		
X 軸方向移動量（サドル左右）	mm	1,120
Y 軸方向移動量（テーブル前後）	mm	610
Z 軸方向移動量（主軸上下）	mm	460
テーブル上面から主軸端面までの距離	mm	150~610
コラム前面から主軸中心までの距離	mm	740
テーブル		
作業面の大きさ（X 軸方向×Y 軸方向）	mm	1,300×610
工作物最大積載質量	kg	1,200
作業面の形状（T 溝呼び寸法×間隔×本数）	mm× mm×本	22×125×5
床面からテーブル作業面までの高さ	mm	850
主軸		
回転速度	min^{-1}	100~12,000
シフト段数	段	無段
テーパ穴		7/24 テーパ　#40
軸受内径	mm	65
送り速度		
早送り速度	m/min	X/Y:48,　Z:36
切削送り速度	mm/min	X/Y/Z 1～10,000 (1～36,000 注 2)
自動工具交換装置		
ツールシャンク形式		JIS　B6339　BT40
プルスタッド形式		MAS403　P40T-1
工具収納本数	本	20
工具最大径	mm	(注 1)　　φ 110 (φ 82)
工具最大長さ（ゲージラインより）	mm	(注 1)　　300
工具最大質量	kg	7
工具選択方式		メモリランダム方式
工具交換時間（TtoT/CtoC）	sec	1.2/3.8

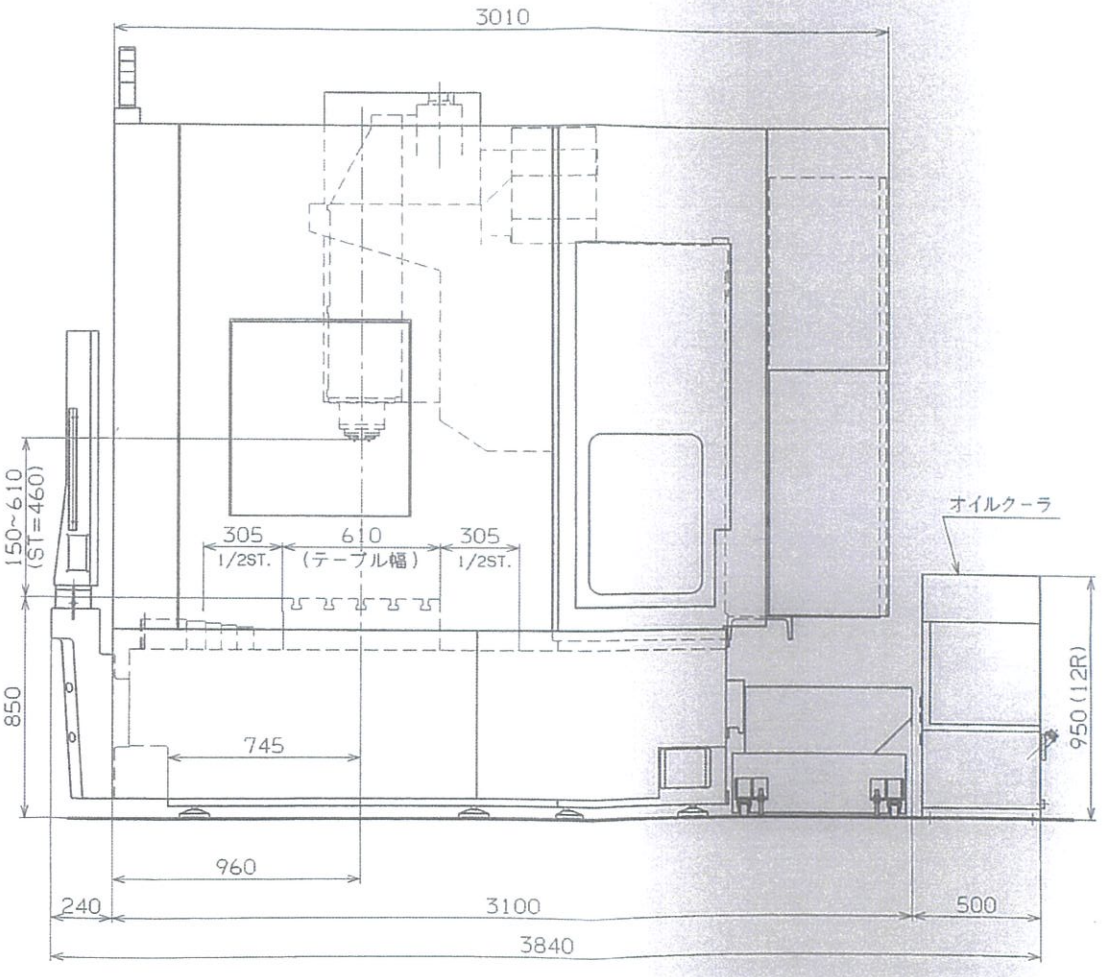
注 1) 8. 工具の制限(15 頁)を参照下さい。（　）寸法は 40MG 以上を示す。
注 2) HQ およびハイパーHQ 制御時。

項　　目	単　位	仕　　様
電動機		
主軸用（25%ED/40%ED/連続）	kW	7.5/7.5/5.5
送り軸用	kW	X/Y:2.0　Z:3.5
切削油剤ポンプ用	kW	0.4
コイルコンベヤ駆動用	kW	0.1×2 基
主軸ヘッド冷却ポンプ用（圧縮/循環）	kW	1.2/0.4
ATC 用	kW	0.75
マガジン旋回用	kW	1.5
洗浄ガンポンプ用	kW	1.1
所要動力源		
電源電力	kVA	24
電源電圧／電源周波数	V･Hz	AC200V±10%　50/60Hz±1Hz
		AC220V±10%　60Hz±1Hz
空気圧源圧力(注 3)	MPa	0.5
空気圧源流量(注 3)	L/min(ANR)	400
タンク容量		
切削油剤用	L	280
主軸ヘッド冷却用	L	50
機械の高さ（床面より）	mm	2,984
所要床面の大きさ（左右×奥行）		
機械本体	mm	2,516×3,100
保守エリア	mm	3,500×4,100
機械質量	kg	10,500
制御装置		Neomatic 830W
作業環境温度	℃	5~40
作業環境湿度	%	10~90(結露しないこと)

注 3) 供給エアの清浄度は ISO 8573-1/JIS B8392-1 における等級 3.5.4 相当以上として下さい。

6. 全体図





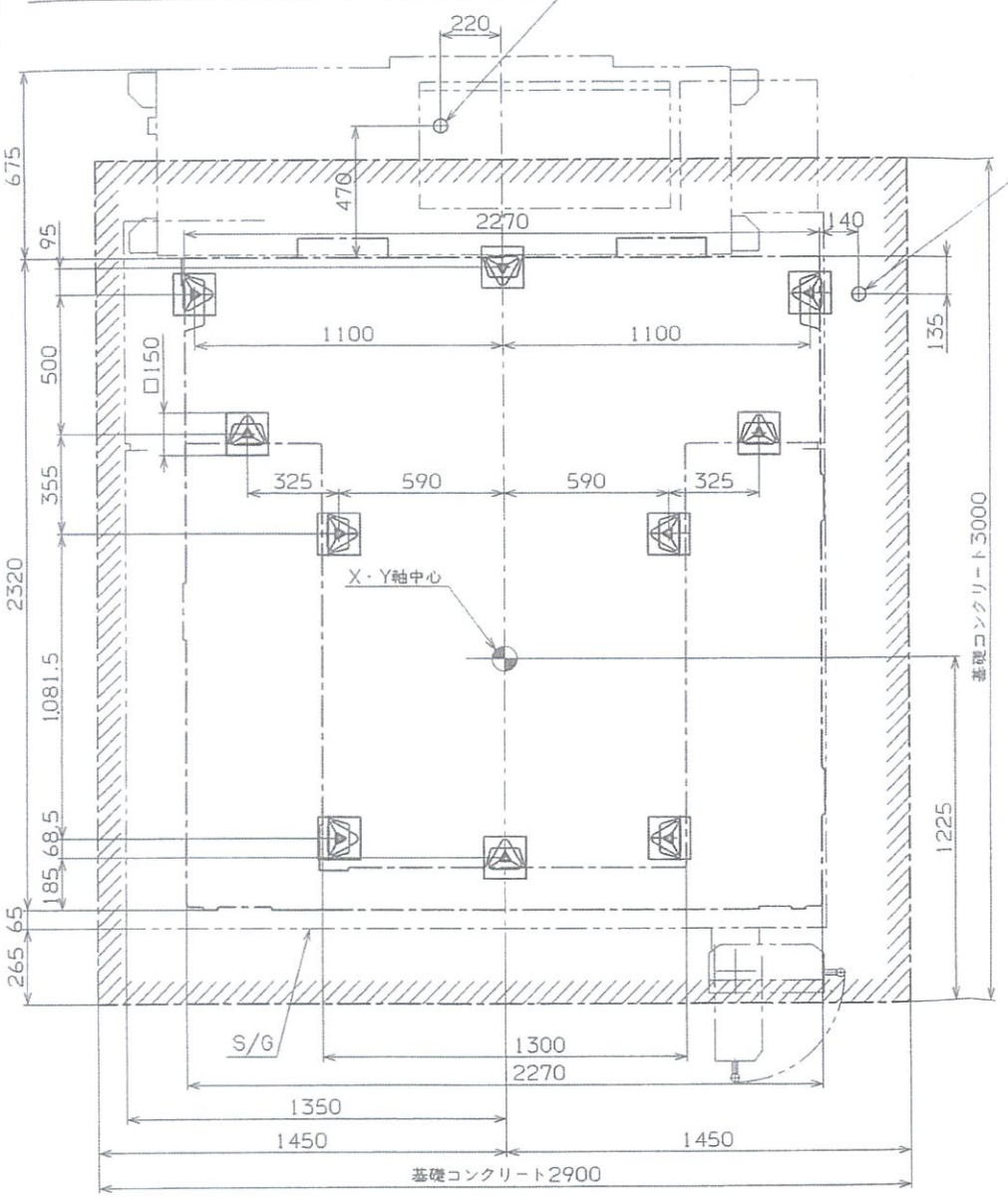
VP600	20MG、オイルクーラ別置き	11

12. 据付基礎図

制御装置	主軸回転速度 (min⁻¹)	主軸モータ (kW)	電源容量 (kVA)	電線サイズ (mm²)
~~FANUC~~	~~12000~~	~~7.5/5.5~~	~~2.3~~	~~1.4~~
	~~20000~~	~~37/20/18.5~~	~~4.2~~	~~3.8~~
三菱	12000	~~37/20/18.5~~	~~4.2~~	~~3.8~~
		7.5/5.5	2.4	1.4
	~~20000~~	~~37/28/22~~	~~4.8~~	~~5.0~~
		~~37/28/22~~	4.8	~~5.0~~

電源ケーブル引込み口（制御盤底面迄の高さ780）

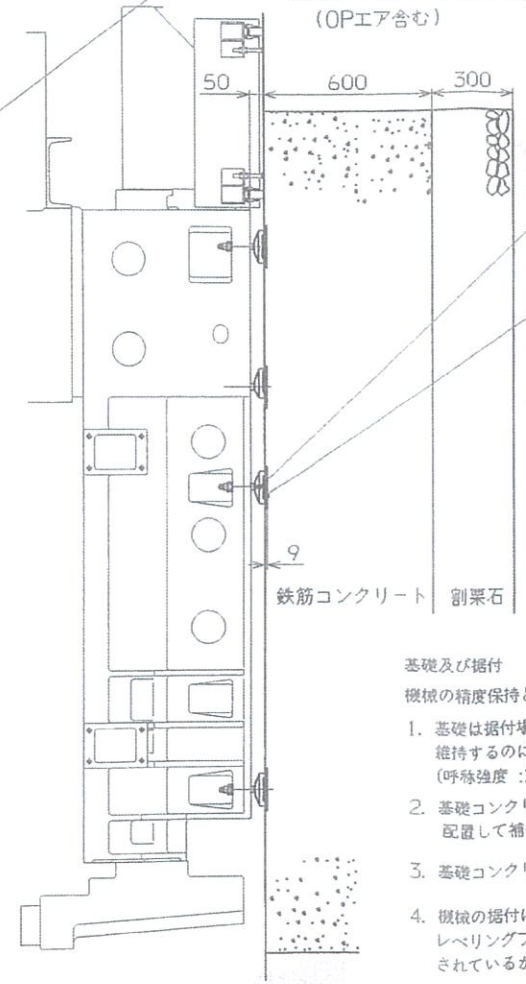
電源容量	右表参照
電線サイズ	右表参照　相当以上
アース	D種接地工事（100Ω以下）電源と同サイズの電線



エア源接続口（ホースニップル迄の高さ1100）

0.5MPa
容量　12R：400L/min（ANR）以上 ~~20R：650L/min（ANR）以上~~
ホースニップルφ12×Rc3/8

※上記ホースニップルに適合するホースを接続して下さい。（客先御手配品）
（OPエア含む）



ブロック・レベル	4M0161032A（10個）
ジャッキボルト	4M0161079A（10個）
ナット	4M0330008J（10個）

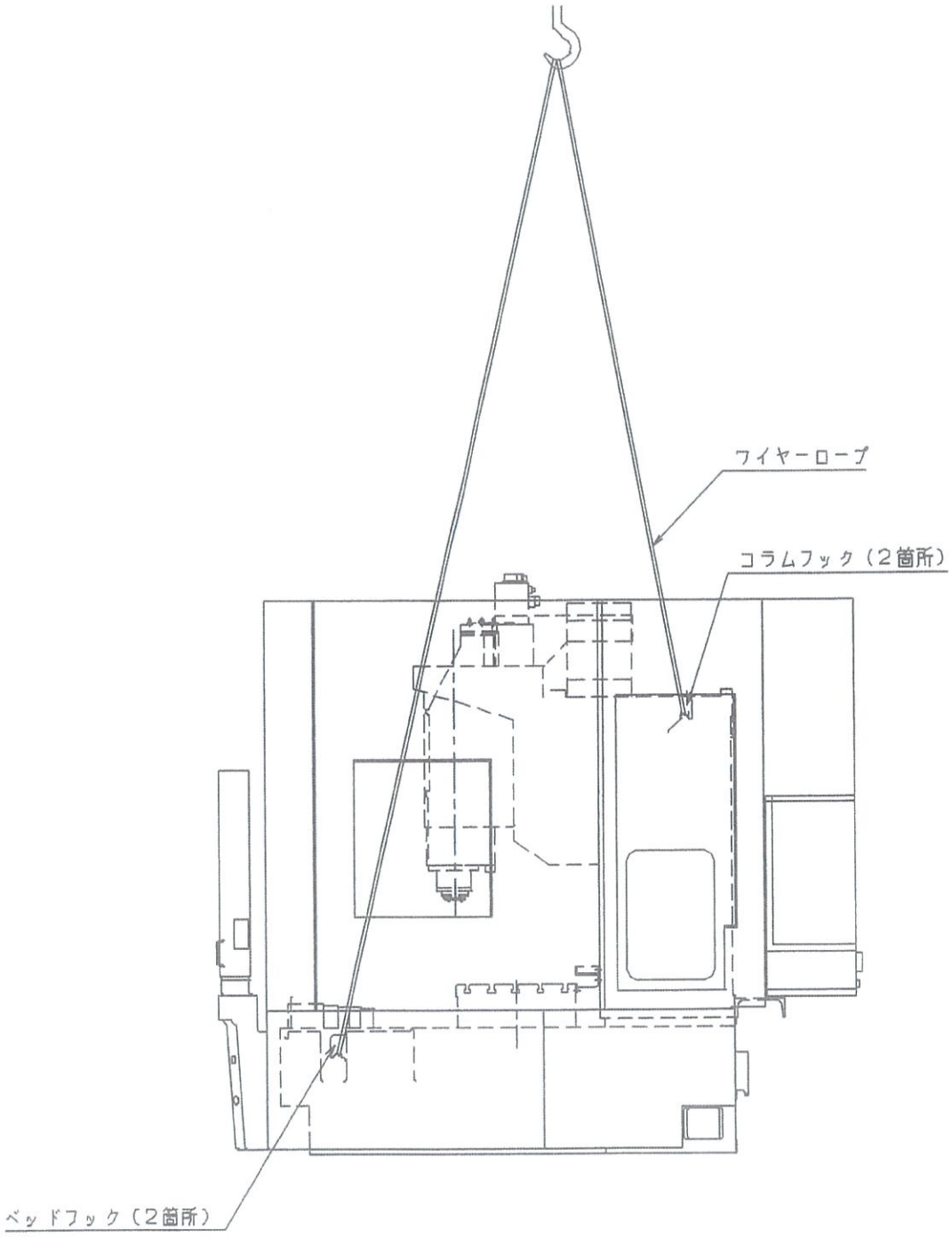
敷板10枚（客先御手配品）
150×150×9

基礎及び据付

機械の精度保持と防振のため次の諸点に充分注意してください。

1. 基礎は据付場所の土質に応じて機械の質量に対して安全かつ水平を維持するのに充分強固な基礎であること。
（呼称強度 :23MPa以上）
2. 基礎コンクリートは機械質量に充分耐えられる様、鉄筋を適宜、配置して補強して下さい。
3. 基礎コンクリートの養生期間は4週間とって下さい。
4. 機械の据付に対しその水平、芯出し、振止めについては本図の如くレベリングブロックを入れて調整して下さい。そしてそれが維持されているか時々点検して下さい。
5. 地盤の地耐力は0.06MPa 以上を必要とします。
6. 地質や地耐力の軟弱な場合は、必要に応じてパイルの大きさや本数を決め施工願います。

機械総質量	10500kg
ワーク最大質量	1200kg



機械本体質量（標準仕様）　１０５００kg

図３．２　機械本体吊り上げ要領（VP600）